

高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

高知県の牽引役・高知市の挑戦 ～連携・共栄・発展～

平成27年10月

高知市 

高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

I. 基本的な考え方

1. 総合戦略の位置付け

⇒「高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」で示した高知市がめざすべき人口の将来展望を実現し、人口減少問題を克服するための具体的な戦略

2. 総合戦略の計画期間

⇒平成27年度から平成31年度までの5か年計画（国、県の総合戦略と整合性を図る）

3. 人口減少の克服に向け高知市が果たすべき役割

- ・県内の政治、経済、文化の中核として人口のダム機能の役割を果たす（県内人口の約45%、総生産額の約48%）
- ・将来にわたり持続可能な地域社会を実現するため

*** 高知県との連携、県内各市町村との共存共栄の**

関係を保ち、県全体の牽引役としての役割を發揮

*** 高次の都市機能を恒常的に維持するため、圏域単位での活性化策も視野に入れた積極的な施策展開を進める**

II. 総合戦略の推進にあたっての基本方針

1. 総合計画と連動した着実な施策の推進

⇒総合計画の柱の一つとして位置付け、国土強靱化地域計画等、他の行政計画とも連動させ、総合的かつ、計画的な施策の推進を図る

2. 推進・管理体制の確立とPDCAサイクルによる進捗管理

- * 「高知市まち・ひと・しごと創生本部」による **徹底した進捗管理**
- * 「高知市まち・ひと・しごと創生有識者会議」による **客観的な施策の効果検証**

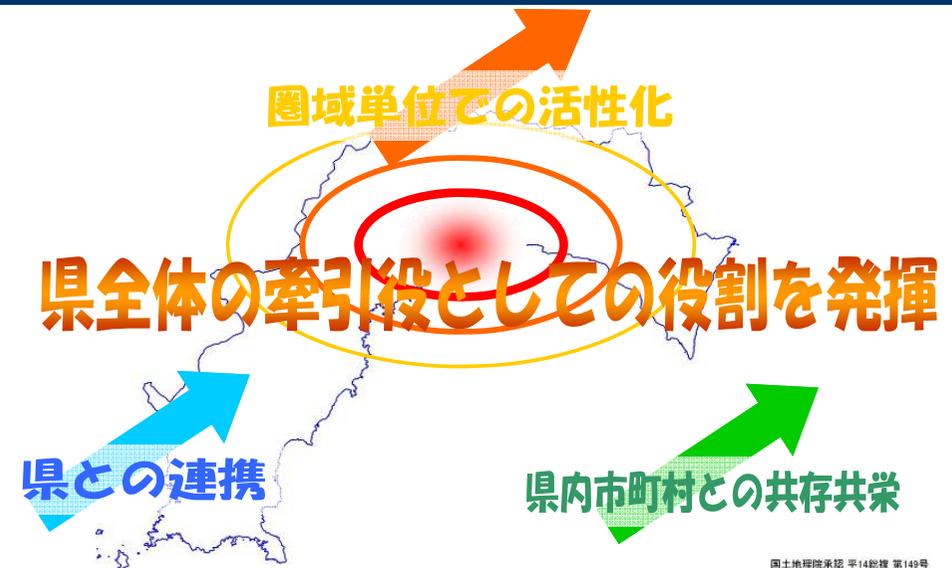
3. 県や周辺市町村との連携

○高知県との連携

高知県とベクトルを合わせ総合戦略を策定、推進し、**相乗効果が發揮できるよう十分な連携を図る**

○周辺市町村との連携

周辺市町村の状況を十分に踏まえつつ、**広域連携の推進に向けた検討・調整を進める**



国土地理院承認 平14総機 第149号

高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標

1

地産外商, 観光振興等による産業活性化と安定した雇用の創出

数値目標

○個人市民税納税義務者数
143,500人(平成26年度) → 142,200人(平成31年度)

○個人市民税納税義務者の総所得金額
4,022億円(平成26年度) → 4,022億円(平成31年度)

○製造品出荷額(平成21年度)1,447億円 → (平成25年度)1,485億円(↑2.6%)
1,485億円(平成25年度) → 1,585億円(平成31年度)

○県外からの観光入込客数(平成20年)327万人 → (平成25年)305.4万人(↓6.6%)
305.4万人(平成25年) → 323万人(平成31年)

基本目標1 施策体系

①地産の強化を図る～農林漁業の振興～

高知の魅力である豊かな自然、「食」を下支えする重要な産業である農林漁業の機械化や新技術の開発・普及、担い手確保に向けた取組を進めると同時に、地域特性を生かした特色ある農業の振興、付加価値化を進める。

②外商の強化を図る～新市場開拓・販路拡大～

外貨獲得のため、首都圏や国外も視野に入れた新たな市場の開拓に向け、見本市への出展等の情報発信とともに、バイヤーの招聘等によるマーケティング調査等も行いながら、競争力の高い商品の開発を進める。

③外商の強化を図る～観光振興～

訪日外国人の増加等、環境の変化に対応した受入体制の整備や、観光資源の磨き上げ等により、経済波及効果、雇用創出効果が高い、本市の重要な産業である観光産業の振興を図る。

④地産外商の成果を拡大再生産につなげる～創業・就職支援～

新たな雇用の創出に向け、企業誘致と併せ地元企業の創業等による新規の事業展開に向け支援を行う。また、条件不利地域における遊休資産を活用したシェアオフィスの整備を進め企業の進出を促す取組を進める。

★大学、専門学校等と連携した雇用のミスマッチ解消、地元就職率向上に向けた取組を推進

産業活性化
雇用創出

①地産の強化を図る～農林漁業の振興～

1) 域内外への安定供給を可能とする産地づくり

- 営農支援事業
; 新技術の開発・普及に対する補助等
- 園芸用ハウス整備事業
; 園芸用ハウスの整備に対する支援
- こうち農業確立総合支援事業
; 共同利用機械等の導入支援
- 森林総合整備事業費補助金
; 搬出間伐の補助事業に対する市単独継ぎ足し補助



2) 農林水産業の担い手確保

農林漁業の後継者、担い手を育成する

- 農業後継者対策事業・就農研修支援事業
- 新規漁業就業者支援事業
- 林業担い手育成対策事業



3) 地域特性を生かす特色ある農業の展開

- 環境保全型農業推進事業
; 環境保全型農業技術の導入促進及び定着化を支援
- 中山間地域農産物加工施設整備事業(第2期)
; 中山間地域における加工品の製造・販売拠点整備
- ユズ栽培農家養成事業
; ユズ生産農家の後継者育成等
- 鳥獣被害防止用防護柵設置事業費補助金
; 野生鳥獣による農作物被害防除に対する支援
- 環境制御技術導入加速化奨励事業
; 炭酸ガスを活用した生産性向上に向けた取組を支援



高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標

1 地産外商, 観光振興等による産業活性化と安定した雇用の創出

②外商の強化を図る ～新市場開拓・販路拡大～

1) 6次産業化の推進

- ・農林水産物活用外商推進事業
:見本市への出展, 農商工連携, 6次産業化等への支援
- ・中山間地域農産物加工施設支援事業費補助金
:夢産地とさやま開発公社への支援を通じた加工品の開発



2) 販路拡大支援

- ・地場産品販路拡大推進事業
:ビジネスフェア中四国を通じた販路拡大
- ・地産外商推進事業
:見本市への出展経費, 広告掲載経費に対する支援
- ・新市場開拓支援事業
:バイヤーを招聘しての高知商談会の開催による販路拡大支援
- ・高知の元気発信事業費補助金
:知名度向上を進めるための事業者の情報発信に対する支援
- ・ポートセールス推進事業
- ・新事業分野開拓者認定制度
:一定要件を満たした防災関連整備の製造事業者を新事業分野開拓者として認定
- ・農林水産物販売促進支援事業
:生産組合等が行う農産物を活用した加工品の製造等への支援



④地産外商の成果を拡大再生産につなげる ～創業・就職支援～

1) 企業誘致・創業支援等を通じた産業活性化

- ・企業誘致推進・創業支援事業
:雇用創出効果の高い企業を都市部から誘致
- ・ものづくり創生支援事業
:創業・新事業に対する支援, 伝統的産業の担い手育成
- ・土佐山庁舎利活用推進事業
:庁舎の空きスペースを貸事務所(シェアオフィス)として活用
- ・地域活力向上地域特定業務施設整備事業
:固定資産税の不均一課税等の優遇措置により地場企業の拠点拡充等を支援
- ・新産業団地整備事業



2) 就職支援

- ・若者就職応援事業
:若者対象のビジネスマナー習得を目的としたセミナーを開催
- ・無料職業紹介所

③外商の強化を図る ～観光振興～

1) 高知らしさを生かした観光振興

- ・観光客誘致推進事業費補助金
:イベントの実施や宣伝事業による観光客誘致
- ・あったか土佐おもてなし観光事業
:観光施設の多言語案内化, Wi-Fi環境整備等, 観光客の受け入れ体制整備
- ・龍馬生誕180年記念事業
:龍馬スタンプラリー等, 各種記念行事の実施
- ・大型船舶寄港誘致推進事業
:大型客船の誘致, 寄港の際の歓迎イベント実施
- ・土佐の祭り補助金
:土佐の食文化の魅力を発信するイベント開催経費補助

2) 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展

「よさこい祭り」に関連するイベントの開催や, よさこい情報交流館の運営等を通じてよさこいのブランド力を高め, よさこいの交流拡大をめざす

- ・よさこい振興事業
- ・スーパーよさこい事業費補助金
- ・よさこい祭り補助金
- ・高知よさこい情報交流館運営・整備事業

3) 観光資源の磨き上げと創出

- ・桂浜公園整備計画策定事業
- ・桂浜公園整備事業
:桂浜とその周辺の新たな魅力創出等により観光資源の磨き上げを実施
- ・官民連携基盤整備調査事業(道の駅整備)
:道の駅事業化に向けた検討

4) 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進

- ・定住自立圏高知まんなか広域周遊観光事業
:高知市, 南国市, 香南市, 香美市の4市及び各市観光協会が連携し, 販売促進ツールの作成や観光物産展の開催, 都市圏旅行エージェンツへの共同観光プロモーション等を実施

※再掲事業は省略

5) スポーツツーリズムの推進

- ・多目的ドーム整備事業
:東部総合運動場への多目的ドーム等の整備
- ・プロ野球キャンプ対策強化事業
:プロ野球キャンプの市内開催誘致に向けた助成
- ・アマチュア合宿・大会の誘致



6) インバウンド観光の推進

多言語対応マップの作成や翻訳端末の導入等, 訪日外国人観光客受入基盤整備等を実施

- ・インバウンド観光推進強化事業 他



高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標

② 新しい人の流れをつくる

数値目標

○県外からの移住組数

112組(平成26年度) → 200組(平成31年度)

○15~24歳の県外への転出超過

762人(平成25年) → 550人(▲212人)(平成31年)

基本目標2 施策体系

① 交流促進と受入体制の強化

「よさこい移住プロジェクト」等、本市の特色を活かした取組とあわせ、「仕事」、「住まい」、「暮らし」に関する施策の充実と情報発信の強化により、県外からの移住者増、将来的な人口の社会増も視野に入れた取組を進める。

★日本版CCRC構想(「生涯活躍のまち」構想)を念頭に置いた「高知らしさ」を活かしたまちづくりの検討

② 居住環境の整備

多様な住宅ニーズに対応するための情報提供等の取組を進めるとともに、中山間地域の住宅整備や空き家バンクへの登録を通じた空き家の活用等により積極的な移住者の受入を進め、地域の活性化を図っていく。

③ 特色ある教育による地域の活性化

地域と一体となった特色ある教育を進めることで、学校教育の魅力を向上させ、域外からの子どもの流入を促し、地域の活性化を図る。

移住促進

① 交流促進と受入体制の強化

・移住・定住促進事業

; 相談員の配置、ホームページの活用や県外移住相談会への参加を通じた移住・定住に関する情報提供
よさこい移住者やよさこい移住応援隊との連携強化等による、よさこい移住プロジェクトの実施

・移住・定住ふれあい交流事業

; 移住体験ツアーの実施、地域移住サポーター等との受入体制の強化等

・鏡地域移住・定住促進事業

; 鏡今井地区に整備する中短期的の滞在者の受入れ施設に係る情報通信基盤整備等

・土佐山地域移住者交流事業

・土佐山アカデミー事業費補助金

; 地域資源や地域リーダーの掘起し、中山間地域の魅力等を伝える広報及び交流イベントの実施など、NPO法人土佐山アカデミーが取組む各種事業を支援

・高知中央広域移住・定住PR事業

; 高知中央広域定住自立圏の構成市が連携し、首都圏等における相談会や圏域内での移住体験ツアーを実施



② 居住環境の整備

・地域活性化住宅整備事業

; 中山間地域に市営住宅を建設

・民間と連携した住宅情報の提供充実

・三世代同居等Uターン支援事業

; 三世代同居等となる子育て世帯の移住・定住促進を目的とした県外からの転入に要する費用等に対する補助



③ 特色ある教育による地域の活性化

・土佐山志育成事業

; 土佐山学舎に志サポーター(保護者、地域住民等)を配置し、学習支援を行う

・特色ある学校づくり・地域連携推進事業

; 地域との連携や外部人材の活用等に主体的に取り組む学校を支援

・土佐山英語教育推進事業

・高知英語村整備事業

; 外国人との体験プログラムを通じて「生きた英語」や異文化を学べる場を提供



高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標

3

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現する、女性の活躍の場を拡大する

目数
標値

○合計特殊出生率

1.46(平成25年) → 1.60(平成31年)

○出生数

2,710人(平成26年) → 2,600人(平成31年)

基本目標3 施策体系

①地域における切れ目のない子育て支援の推進（高知市版ネウボラ）

子育てに関する負担の軽減を図るために、地域子育て支援センター等、地域の拠点を核にしなが、連続性・一貫性のある切れ目のない支援を行い、地域の子育て支援環境の充実を図る。

②将来家庭を築くための支援

思春期からの健康教育を推進するとともに、出産・子育てに関する正しい知識を習得する機会を設ける取組を進める。また、若い年齢での結婚につなげていくために、自然な出会いの機会を提供していく。

★シェアハウス・既存の仕組み（合同宿泊研修会等）を活用した新たな出会いの場の提供等の検討

③妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備

出産・子育て期への切れ目のない支援につなげていくため、必要な情報の提供や支援を行う体制の整備に取り組む。また、関係機関と連携しながら乳幼児期における基本的な生活習慣、適切な健康管理について支援する。

④子育て支援策の充実

子育てに関する重層的な相談支援体制の構築により子育て支援体制の充実に取り組む。併せて、子ども・子育て支援新制度に基づき、幼児期における教育・保育について量的拡充と質の向上を図る。

⑤子育て世帯の経済的負担の軽減

子育てにかかる経済的な負担の軽減を図り、子育てしやすい環境を整備する。

★県と連携した奨学金制度の検討

⑥女性の活躍の場を拡大する ワーク・ライフ・バランスの推進

保育サービス等の充実など、女性の活躍の基盤となる、働きながら安心して子育てができる環境づくりを推進する。

⑦地域一体となった教育の推進

保護者や地域住民が一定の権限を持って学校運営に参画し、地域で学校を支援する仕組みをつくり、地域の教育力の向上を図る。

結婚・出産・子育ての
希望実現と
女性の活躍促進

ライフステージに応じた様々な支援

子育ての負担軽減

高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標

3

若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望を実現する，女性の活躍の場を拡大する

※再掲事業は省略

①地域における切れ目のない子育て支援の推進（高知市版ネウボラ）

地域子育て支援センターを核とした，ライフステージ，年齢に応じた切れ目のない支援により，子育て家庭の孤立を防ぎ，安定した育児を支援する。

- ・高知市版ネウボラの設置
- ・子育て集いの場事業
- ・助産師派遣事業
- ・パパママあんしんスタート事業
- ・産前・産後サポートケア事業
- ・地域子育て支援センターの情報環境整備事業
- ・おめでとうママ事業
- ・赤ちゃんサロン事業
- ・子育て応援ギフト事業
- ・子育てサロン事業

③妊娠・出産・子どもの健康のための環境整備

1) 健やかな子どもの誕生への支援

- ・母子健康手帳の交付及び面接
- ・子育て応援ブック
- ・妊婦一般健康診査
- ・子育てひろば
- ・医療機関との連携
- ・不妊治療費助成事業
- ・早産リスクの要因や予防についての啓発 他

母子健康手帳や子育て応援ブック，育児のテキスト等により妊娠から出産，育児を通しての母と子の一貫した健康管理をサポート。

子どもの発育・発達・育児上の悩み等について助産師等が個別に応じる子育てひろばを開催。

特定不妊治療に要する費用の一部を助成。

2) 子どもの健康管理

子どもの発育や発達に不安を抱える親子への適切な支援を行うとともに育児に関する様々な不安や相談に応じる。

- ・乳幼児健康診査
- ・離乳食教室
- ・乳児家庭全戸訪問事業
- ・歯科口腔保健啓発事業
- ・子ども発達支援センター相談事業 他



⑤子育て世帯の経済的負担の軽減

医療費の助成内容を拡充。・子どもの医療費助成の拡充 他

⑥女性の活躍の場を拡大するワーク・ライフ・バランスの推進

生活と仕事の両立ができるよう就労環境の整備に積極的に努める事業者を表彰。

- ・男女共同参画推進企業表彰制度 他

②将来家庭を築くための支援

中・高校生やその保護者が妊娠・出産等の正しい知識を習得できるよう出前授業を実施。食育の推進に向けた教育活動として全市立中学校における給食を実施。青年センターを活用した若者の出会いの場を提供。

1) 思春期の健康づくり

- ・思春期保健指導，相談事業
- ・口からはじめる食育推進事業
- ・中学校給食の実施 他



2) 独身者への出会いの機会の提供

- ・愛活推進事業
- ・愛活推進事業費補助金



④子育て支援策の充実

1) 子育て支援体制の充実

- ・地域子育て支援拠点事業
- ・親子絵本ふれあい事業
- ・児童家庭相談
- ・一時預かり事業
- ・子育て支援情報誌発行事業 他



「地域子育て支援拠点」を設置し，子育て家庭同士の交流促進，子育てについての相談や助言，情報の提供等の支援を行う。

4) 多様な保育サービスの充実

- ・時間外保育事業（延長保育事業）
- ・病児・病後児保育事業
- ・放課後児童健全育成事業 他

2) 地域ぐるみの子育て支援のまちづくり

- ・子育てパートナー支援
- ・子育てサークル支援事業
- ・みんなが子育て応援隊事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業 他

子育てパートナーや子育てサークル等により子育て家庭の孤立化の予防や育児不安の解消等を図る。



3) 幼児期における教育・保育の充実

- ・子ども・子育て支援法による施設型給付・地域型保育給付
- ・利用者支援事業（子ども・子育て相談支援事業）
- ・家庭支援推進保育事業

⑦地域一体となった教育の推進

学校運営協議会の設置や，地域で学校を支援する仕組みづくりを促進し，地域と一体となった学校運営や地域の教育力向上を図る。小1サポーターや図書館支援員の増員等により小1プロブレムの発生を防ぐとともに，児童生徒の学習活動を支援する。

- ・コミュニティ・スクール推進事業
- ・学校支援地域本部事業
- ・小1プロブレム対策事業
- ・学校図書館支援員配置事業



高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標

4 バランスの取れた県都のまちづくりと地域間の連携により安心な暮らしを守る

目
数
標
値

○高知市に住み続けたいと思う市民の割合※
89.7% (平成27年度) → 92.0% (平成31年度)

※市民意識調査の中で「ずっと住み続けたい」、「住みつけてもよい」と思う市民の割合

基本目標 4 施策体系

★連携中枢都市圏の形成に向けた検討

① 広域連携の推進

★「移住促進」、「観光振興」分野の広域連携による
事業推進ワーキンググループの設置

従前からの広域連携の枠組みについて、より実効性を高めるとともに、新たな広域連携についての検討も行いながら、圏域単位での人口減少の克服を図る。

② コンパクトなまちづくり

公共交通の利便性の向上並びに利用促進に向けた取組を支援することにより、利用者の増加を促し、地域公共交通の維持・活性化を図る。

⑧ 郷土愛の醸成

未来を担う子ども達が豊かな自然や地域社会の中で生まれ、成長していく中で、自分たちが生まれ育った「高知市」を愛する気持ちが持てるようなまちづくりを進める。

③ 地域コミュニティの活性化

希薄化しつつある地域のコミュニティを再構築するとともに、包括協定を締結している県内大学等との連携を強化し、学生の地域活動等への参加を進めながら、各地域における課題解決を図っていく。また、子どもが中心となる地域活動を支援することで、子どもたちの社会参画やまちづくりに対する意識向上を図るとともに、地域活動の活性化を図る。

安心な
暮らしを守る

⑦ 人に優しい環境共生都市の実現

事業所における省エネや低炭素化に向けた新たな取組を支援するとともに、森林の間伐補助等を通じた林業振興を図り、新たな雇用の創出をめざす。

④ 災害に強いまちづくり

防災人づくり塾や自主防災組織の育成等の地域におけるソフト面の防災力の向上とともに、災害時の現地確認システムや衛星携帯電話、緊急用ヘリコプター離着陸場等の施設、設備等のハード整備を進め、災害対応力を強化し、災害に強いまちづくりを進める。

⑤ いきいき安心の社会づくり

地域の支えあいの仕組みづくりや介護予防を通じた健康寿命の延伸、「お互い様の住民意識」の醸成等により、誰もが健やかに安心して暮らせる社会づくりを進めていく。

⑥ 中山間地域の暮らしを守る

飲料水の確保等、中山間地域における暮らしを守り、維持していくために必要な支援を行う。また、中山間地域に集落支援員を新たに配置し、集落点検や話し合い等を踏まえた集落の活性化に向けた取組を進める。

高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要

基本目標

4 バランスの取れた県都のまちづくりと地域間の連携により安心なくらしを守る

※再掲事業は一部省略

①広域連携の推進

「移住促進」、「観光振興」の分野について、高知中央広域定住自立圏の構成市とともに、広域連携による事業推進のためのワーキンググループを設置。

- ・高知中央広域移住・定住PR事業 他

②コンパクトなまちづくり

- ・中心市街地活性化基本計画の推進

中心市街地における街なか居住の推進や、回遊性の向上をめざし、内閣府の認定計画に基づくハード、ソフト事業の実施によりコンパクトなまちづくりを進めていく。

- ・公共交通利用環境整備事業費補助金
- ・高齢者公共交通利用促進事業費補助金

公共交通の利便性向上、利用促進に向けた取組を進める。

③地域コミュニティの活性化

- ・地域コミュニティ再構築事業

各地域における課題解決に向け、「地域内連携協議会」の設立を支援。

- ・子どもまちづくり活動支援事業

「こうちこどもファンド」の実施を通じ、子どもたちの社会参画やまちづくりに対する意識向上を図る。



- ・地域リーダー養成講座

様々な地域活動において中心的な役割を担う人材の育成を目的に連続講座を開催。

- ・こども未来まちづくりプロジェクト103

子ども達が主体的に議論、提言、行動する「チーム103」を設置。

⑦人に優しい環境共生都市の実現

次期鏡川清流保全基本計画により、鏡川の魅力を発信し、本市独自のまちづくりを推進。温室効果ガス削減効果の高い設備機器の導入費用の一部助成等を行う。

- ・次期鏡川清流保全基本計画策定と施策推進
- ・省エネルギー機器導入事業費補助金
- ・オーベルジュ土佐山薪ボイラー導入事業 他

④災害に強いまちづくり

1) 地域防災力の向上

防災人づくり塾により、防災士の資格や専門知識を持った地域の防災リーダーを養成するとともに、自主防災組織の育成及び活動活性化等を図る。

- ・防災人づくり事業
- ・自主防災組織育成強化費

2) 災害対応力の強化

旧高知市の中山間地域における孤立化集落対策の計画を策定するとともに、緊急用ヘリコプター離着陸場や衛星携帯電話、無線などの施設、設備の整備を進める。

- ・中山間災害情報支援システムモデル事業
- ・中山間防災計画策定 他



⑤いきいき安心の社会づくり

1) 地域での支えあい・助け合いのしくみづくり

高齢者の健康づくりや介護予防、社会参加の推進を目的として、いきいき百歳体操や介護保険施設等でのボランティア活動への参加に対してポイントを付与。地域活動の情報提供、住民主体で行っている活動の支援等を行う。

- ・こうち笑顔マイレージ推進事業
- ・地域づくり担い手育成事業
- ・活字図書等の利用が困難な人への読書・情報サービス事業
- ・日中一時支援事業

2) 健やかでいきいきとした暮らしを支える

市民が主体的に健康づくり活動に取組、継続できる仕組みづくり等を進める。高齢者の筋力向上、口腔機能向上等を目的とした体操を通じて健康寿命の延伸と「お互い様の住民意識」の醸成を図る。

- ・健診から始まる健康づくり
- ・関係機関と連携した重症化予防の取組
- ・健康の輪を広げる仕組みづくり
- ・いきいき・かみかみ・しゃきしゃき百歳体操の推進



⑥中山間地域の暮らしを守る

飲料水供給施設の実態調査により状況を把握し、迅速な対応が可能な体制の構築と補助制度の拡充を図る。集落支援員を配置し、集落点検や話し合いを通じ、移住・交流の推進や特産品を生かした地域おこし活動等に取り組む。

- ・飲料水供給施設実態調査事業
- ・集落支援員報酬等 他



⑧郷土愛の醸成

高知市のシンボルである鏡川を中心とした自然環境への関わりや、高知のまんが文化への親しみ、地域における子ども達の主体的なまちづくり活動等を通じて、自分たちが生まれ育った「高知市」に愛着を持ち、これからも高知市で住み続けたいと思える気持ちの醸成を図る。

- ・定住自立圏まんが文化連携事業 他

